



楽しみながら防災を学ぼう



令和4年11月19日(土)に、花山小学校にて「花山地域総合防災訓練」が開催されました。

この日は晴天に恵まれ、少し汗ばむほど暖かく絶好の訓練日和で、参加者は約130人でした。

神戸市消防音楽隊の素晴らしいミニライブから始まり、「観る、考える、体験する！」をテーマに、AED・心肺蘇生訓練、災害要支援者誘導体験、電気火災実験、水消火器訓練など、盛り沢山の内容でした。

子供たちも真剣に訓練に参加。紙芝居に感動して、泣いてしまう子もいたそうです。

毎年行われる防災訓練ですが、自身の防災意識を高めるだけでなく、地域の方々との良い交流の機会となり、いざの時の「共助」に役立つので、これからも沢山の方にご参加頂きたいと思っております。

広報部 向井



防災コラム

「防災タイムライン」をご存じですか？

国会中継やNHKの天気予報で、「タイムラインで防災に備えましょう」という言葉を時々聞くことがありますが、2014年の広島県土砂災害発生後の防災対策として取り上げられてから、徐々に広がったと思います。

防災タイムラインは、予想のできる災害が対象で、津波や台風や、大きな低気圧に伴う風水害土砂災害から命を守るため、この時間には何を行動するのか、準備すべきものは何なのか、事前に具体的に決めておき、災害が迫ってくるときに、慌てずに行動できるものです。

防災タイムラインの作成については、神戸市広報で配布される北区ハザードマップに掲載されています。又国土交通省HP等にもあります。一度、家族と地域のハザードマップで災害種別を確認し、防災タイムラインを作成し、心のゆとりを作ってください。

災害が発生してから、ばたばたしないように、家族の命と安全をみんなで共有しましょう。

防災部長 石寄至彦



「食べて遊んで学ぼう」をモットーにされている、「花山おしゃべりひろば」は、多世代の地域交流を目指して活動されています。

現在、社会福祉協議会の助成を用いて、3ヶ月に1度のペースで花山手自治会館で開催し、できたてのお弁当などが振る舞われます。

また食後は小学生たちが、悠友クラブや、教育学部の大学生ボランティアスタッフに見守られ、宿題に励む姿や、和やかに談笑する姿も見られました。

今後は地域の交流拠点として、子どもから高齢者まで、幅広く集まれる場所を提供していきたいと、お話しされていました。

開催日時は、公式LINEでお知らせしています。是非、この機会にLINEへご登録ください。

広報部(中尾台) 高橋



和田(いきいき花山手代表)
TEL: 583-7172
lineID: @709jfnws
mail: hanayamanakaodai-hiroba@yahoo.co.jp



心和む映画会

12月10日(土)に、福祉部の主催による映画会が、花山地域福祉センターで開催されました。

お一人暮らしの高齢者対象の給食会である「ふれあい給食会」が、コロナ禍で開催困難であることから、これに代わる「ふれあいの場」として映画会が企画されたもので、2回目の開催となる今回、約20名の方が参加されました。

「給食会に代わる“顔を合わせ、心を和ませる場”としての映画鑑賞。リフレッシュして、次のエネルギーの蓄えとなるよう最後まで楽しんでほしい」との、向井委員長のあいさつの後、映画「家族はつらいよ」が上映されました。

熟年夫婦の離婚騒動をめぐる人間模様、会場からは終始笑い声が絶えませんでした。

最後に、給食会を主宰されている「すずらん会」の谷口代表が家族の大切さについて語られ、「これからは“ふうふう(夫婦)”と言いながら、しみりしたり、笑わせてもらったりしてやっていきたい」と結ばれました。

広報部(シャルマン)



はななやま

第70号
2023 3.1

花山ふれあいのまちづくり協議会広報紙

Index 目次

- 総合防災訓練
- 地域探訪
- 映画会
- 麻雀大会
- 3B体操紹介
- 突撃学校開放取材
- 活動後記



SNS開設中!!

@hanayamafuremachi

公式SNSにて、ふれあいのまちの行事のお知らせや活動などを発信しています。

ぜひアクセスして、フォローやイネをお願い致します!



第1回「いきいき麻雀大会」を開催!

11月23日(水・祝)に第1回「いきいき麻雀大会」が、花山地域福祉センターで開催されました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、向井委員長から、「泣きの雨だけに、鳴いて(ポンやチーもして)頑張ってください。日本に明治期に伝わった当初、麻雀は文筆家など上流階級が嗜んでいた。今日は上流階級であるみなさんが楽しんでほしい」と、ウエットならぬウィットに富んだ挨拶がなされました。

ルール説明に続いて、参加16名(男性9名、女性7名)が4卓に分かれ競技開始、ポン、チー、ロンと元気な声が響き、卓ごとに「一摸一打」に力が込められました。ベテランの方が丁寧に役や点数を説明されるなど、真剣な中にも和やかなコミュニケーションが図られました。

半荘(ハンチャン)2回の合計点による表彰者は下表の方々です。

1位	井上 慧子	幸陽町
2位	岡本 勝	幸陽町
3位	森 智	花山中尾台
4位	仁田 恵子	花山東町
5位	持田 淳	幸陽町
ブービー	持田久美子	幸陽町

(敬称略)

広報部(シャルマン) 由田



3B体操



福祉センターから楽しげな音楽が聞こえてくるとしたら、3B体操の皆さんが元気に体操をされていました。

ボール・ベル・ベルターという、専用の用具を使って行う『3B体操』。音楽のリズムと先生の掛け声に合わせて、体を動かします。一見、単純な体操のようですが、体幹を必要とする動きや、頭と体を連動して動かすのが難しい動きなどがあり、奥が深そうだと思います。

この花山教室は発足6年。とても皆さん仲が良く、温かい雰囲気なので、長く続けている方ばかりだそうです。会員募集中とのことなので、ぜひ見学してみてください。

場 所：花山地域福祉センター

日 時：第1・2・4火曜日 10時～11時

持ち物：上靴、飲み物、タオル、動きやすい服装

お問合せ：(公社)日本3B体操協会

松平 TEL 090-1596-3964

広報部 向井



学校突撃取材 vol.9 ミュージカル夢☆Kirari



「みんなが主役! 同じ目的に向かい3世代皆が輝く♪地域で子供を見守りながら子育てする」をコンセプトに活動されている、ミュージカル夢☆Kirariさんに今回お邪魔させて頂きました。

毎週土曜日10時から、花山小学校のふれあいルームにて練習されています。

総勢20人の子供や大人達が、3月12日にある発表会に向けて、一生懸命練習に取り組んでおられました。

ミュージカル夢☆Kirariは、今年で創立20年。子どもゆめ基金助成活動のもと、脚本・音楽、鈴木直子さん。演出・振付、山口解子さん指導で自作にて制作されています。衣装や大道具も全て皆さんでご準備され、取材当日も練習風景の側で衣装を作られていました。

家族の方がその場で丈を合わせながら、ミシンで作業されている姿は、皆さんで作りあげられている一体感があります。

今回の演目は「アンドロイド」
谷上SHビル7階ホール(神戸電鉄谷上駅ビル)にて、12時30分からと15時からの2回上演致します。

今年は沢山の子供達が入団してくれ、賑やかな雰囲気になったと代表の鈴木さんも喜んでおられました。花山小学校以外に、北区周辺や長田区から参加されている子供達もおられるそうです。中学生も数名おられ、大人の方も幅広い年代の方が活動されています。和やかで活気がある雰囲気が伝わる取材となりました。

発表会は予約不要、入場無料となっております。気軽に沢山の方達に見て頂けたらとおっしゃっておられました。 広報部(見山台) 小西



※部員随時募集中です。詳しくはこちらまでご連絡下さい。

活動日時：毎週土曜日 10時～12時

活動場所：花山小学校ふれあいルーム

参加費：700円/回

対象年齢：年長児～大人

お問合せ：鈴木 TEL 582-1431

山口 TEL 582-5413

<https://ameblo.jp/musicalyumekirari/>

活動後記

広報紙「はなやま」の制作活動に関わらせて頂き、あっと言う間の1年でした。今まで楽しく拝見していた「はなやま」ですが、実際に取材、執筆を通じ、自分が住んでいる北区の沢山の活動や、知らなかった町の風景が見え、よりこの町が好きになりました。制作にあたり共に協力できた広報部の皆様にも感謝しております。

この1年取材活動に協力して下さいました皆様本当にありがとうございます。

広報部(見山台) 小西

